

グリーストラップ・雑排水用処理剤



株式会社エムアイオージャパン

# 特長

## 特長

- ① グリーストラップや雑排水層の汚れや悪臭の元を水と二酸化炭素に分解する。
- ② 硫化水素の発生・拡散を軽減し、各設備の劣化を抑え長寿命化を実現することでコスト削減が可能。
- ③ エアレーションを必要としない通性嫌気性バクテリアであり、空気の届かない配管内でも増殖するので、管内のスカムの堆積も抑制し配管詰りを抑制する。
- ④ 遺伝子解析の結果、バクテリアは人体や動物に害がないセーフティーレベル1であることが第三者専門機関で確認済み。

# 構成素材

- **バクテリア (MR106)**

バクテリアのセーフティーレベル1を確認済み。(試験機関: (株)テクノスルガラボ)

- **吸水性ポリマー**

排水を吸収し、そこに含まれる栄養源でバクテリアを増殖させ、徐溶性のため、効果が持続する。

⇒錠剤タイプの飲み薬にも使用されているもの

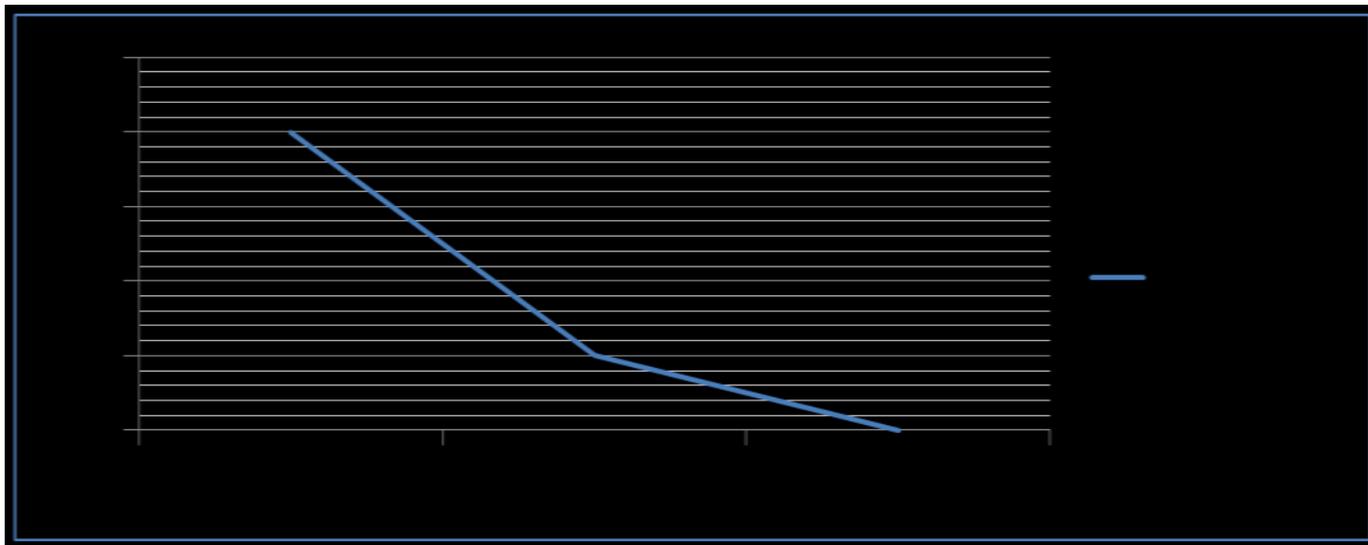
- **生分解性浮上剤**

生分解性のある浮上剤がバクテリアを担持、トラップ内の浮上油中に効率良くb  
バクテリアを分散させる。

# 使用事例

場所 A施設グリーストラップ  
GT容量 50L  
投入量 週に1回1個(50g)投与

	硫化水素濃度
投入前	2.0ppm
投入(14日後)	0.5ppm
投入(30日後)	>0.1ppm



# 使用事例

場所 B社社員食堂  
GT容量 100L  
投入量 週に1個(50g)  
導入前 ニオイの発生と油脂の固形化している状態。  
導入後 2週間で油脂が液状化し、堆積量も約半分以下に軽減した。  
ニオイも全く感じられない。



導入前



導入後2週間経過

# 使用方法

直接グリーストラップに投入するか、床側溝に吊り下げます。

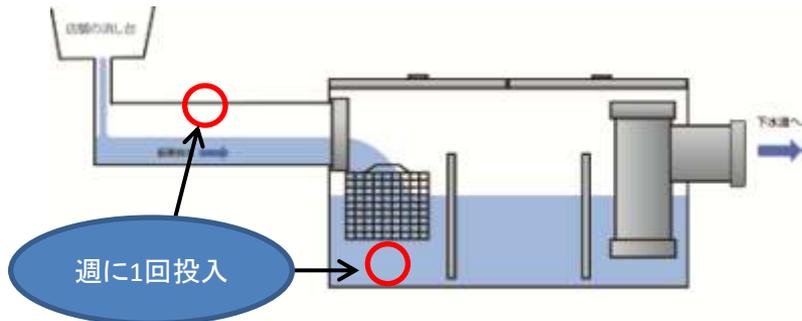
## 直接投入方式

グリーストラップの第一層目に直接投入する。



## 床側溝吊り下げ方式

ネットに入れ、グリーストラップ上流の床側溝に吊り下げる。



※設置方法はどちらでも構いませんが、吊り下げ方式の方が、水が流れるたびに少しずつ液剤が溶け出すため、安定した効果が期待できます。いずれの場合もご使用前にいったんグリーストラップを清掃してからご使用ください。

# 仕様

商品名	L-75TB
容量/入数	250g 化粧箱(50g×5個入り) 1kg 化粧箱(50g×20個入り)
成分	バクテリア、吸水性ポリマー、生分解性浮上剤 他
用途	グリーストラップ及び雑排水槽の消臭及び油脂軽減



# バクテリアMR106 技術資料

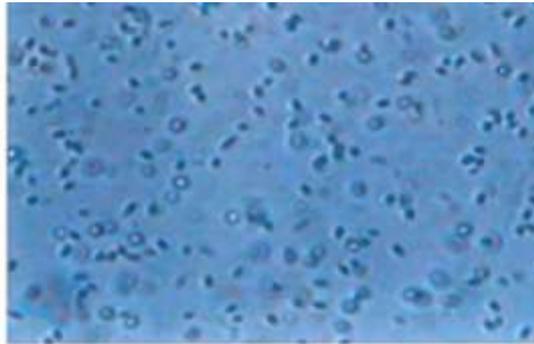
# バクテリア製剤MR106とは

## アメリカで開発された最先端のバイオ技術

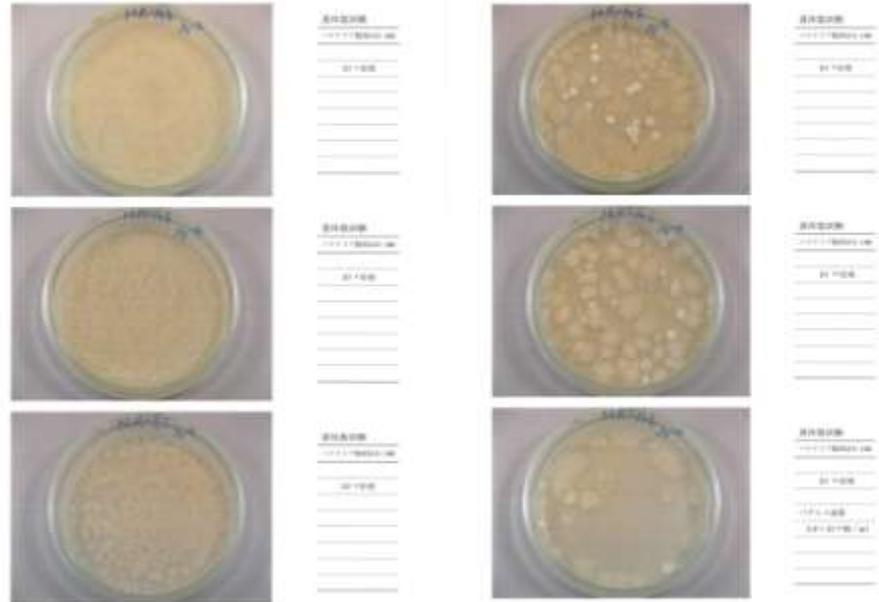
バクテリア製剤MR106は、株式会社エムアイオー・ジャパンが米国のバイオトップメーカーと業務提携して開発した高性能の超濃縮バクテリア製剤です。

MR106には、数種類のバチルス属の芽胞菌(納豆菌の仲間)が配合されております。このバクテリアは約1000分の1ミリの大きさで、有機物に触れることにより、酵素を分泌し、有機物を体内に取り込み活性していきます。

またMR106は安全性が極めて高く、有機物の分解能力や雑菌に対する抗菌性にもすぐれているため、グリーストラップおよび浄化槽の水質改善、トイレクリーナー、排水管クリーナー、消臭剤等いろいろな商品に応用されています。



『MR-106』のバクテリア  
(電子顕微鏡1000倍)

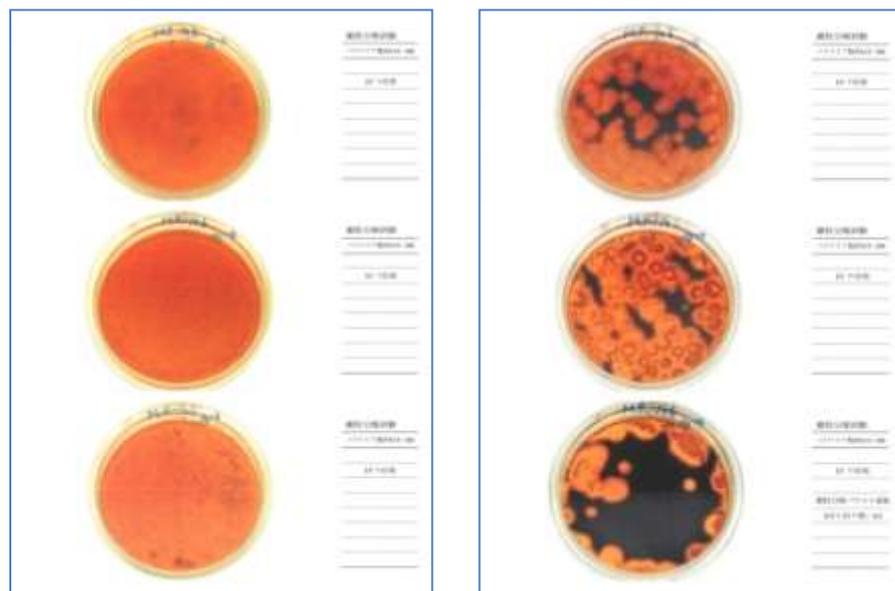


# 有機物分解能力(澱粉質分解試験)

## 澱粉質分解試験

MR106の澱粉に対する分解能力試験の結果、一般的なバクテリアと比べ澱粉質の分解能力が極めて高いことが確認され、『レベル5』という最高評価を受けました。(試験機関:バチルワールド)

従来、うどん店やパン屋などの施設では、澱粉質の含有量が多い排水の処理に苦慮していましたが、MR106を使用する事で澱粉質の分解を速め、排水処理設備の負担を減らすことが可能です。



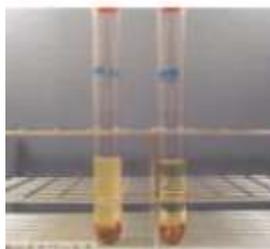
# 有機物分解能力(たんぱく質分解試験)

## たんぱく質分解能力試験(クックドミート試験)

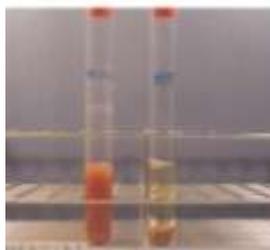
蛋白質(タンパク質)は通常の洗剤(界面活性剤)等では分解されにくい物質のひとつです。MR106の蛋白質に対する分解能力試験の結果、4日間で100%分解する事ができました。

この結果から、一般的なバクテリア(通常6~7日間で分解)と比べても、MR106は蛋白質分解能力が高く、分解速度が速いことが証明されました。(試験機関:パチルワールド)

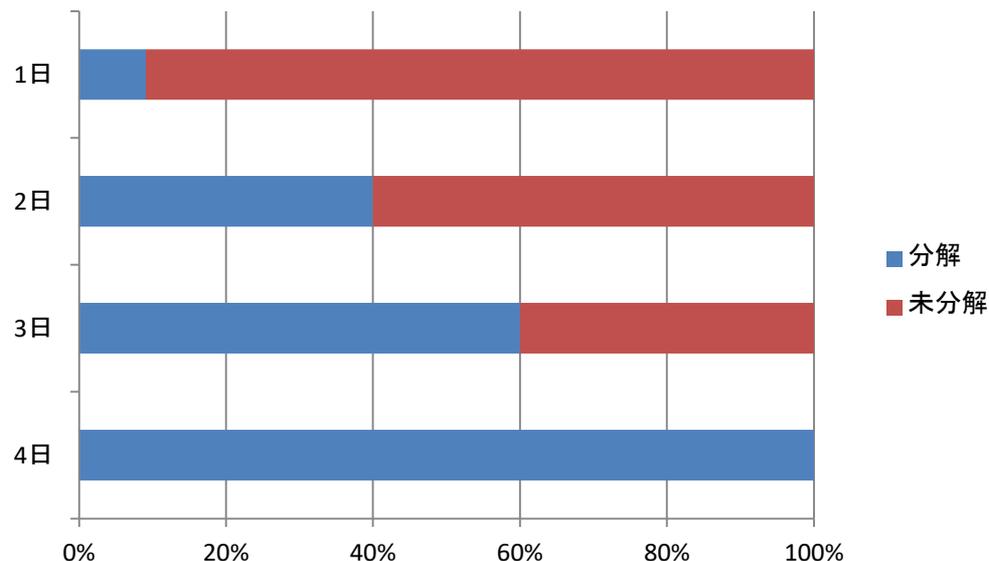
蛋白質は有機廃棄物に含まれる代表的な物質であり、特に精肉工場や鮮魚店など蛋白質が多く含まれる排水の処理にはMR106が効果的です。



試験開始時



試験開始後4日



# 抗菌力試験

## 大腸菌に対する発育抑制試験

雑菌の代表菌である大腸菌(*Escherichia coli* NBRC 3972)に対する抗菌試験の結果、高い抗菌能力が確認されました。(試験機関: 衛生微生物研究センター)

検体の*Escherichia coli*に対する抗菌試験成績

検体名	初発菌数	生菌数/mL	
		24時間後	48時間後
バクテリア製剤MR106	$3.5 \times 10^6$	$<10^1$	$<10^1$



# 安全性について

## 遺伝子解析によるセーフティーレベルの確認試験

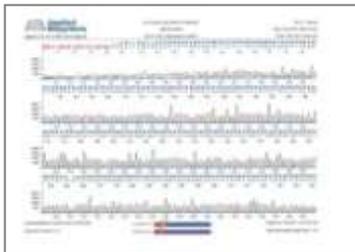
遺伝子解析(16S rDNA-500)の結果、MR106のバクテリアは人体や動物に害がないセーフティーレベル1であることが確認されました。(試験機関:株式会社テクノスルガラボ)

バイオセーフティーレベルについて(日本細菌学会バイオセーフティー指針より)

セーフティーレベル1:人に疾病を起こし、或いは動物に獣医学的に重要な疾患を起こす可能性のないもの(日和見感染を含む)



コロニー拡大写真



エレクトロフェログラム